

	総合評価割合	0	0	70	0	0	0	30	100
評価の要点									
評価方法	評価の実施方法と注意点								
試験									
小テスト	適宜、小テストを実施する。※達成度の評価は”レポート”の評価に反映する。								
レポート	授業中に出题する実習課題の提出物(各種仕様書・設計書)から理解度を評価する。 授業中に出题する実習課題の提出物(各種仕様書・設計書)の完成度を評価する。								
成果発表(口頭・実技)									
作品									
ポートフォリオ									
その他	授業への出席や授業態度等を含め総合的に判断する								

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	科目オリエンテーション ウォーターフォールモデルの代表的な開発フェーズを解する。前提となる代表的な業務を研究し、上流工程の仕様を理解する。	講義・演習	
第2回	外部設計の代表的な作業を理解し、基本的な設計ができるようになる。(「サブシステム定義・展開」と「画面設計」)	講義・演習	
第3回	設計作業の代表的な作業を理解する。 基本的なシステム開発の管理ができるようになる。 (WBS、要員計画、マスタースケジュール、課題管理、作業管理(報告)等)	講義・演習	
第4回	外部設計の代表的な作業を理解し、基本的な設計ができるようになる。(「コード設計」、「論理データ設計」「外部設計書の作成」と「デザインレビュー」)	講義・演習	
第5回	内部設計の代表的な作業を理解し、基本的な設計ができるようになる。(「機能分割・構造化」、「フローチャート作成」)	講義・演習	
第6回	内部設計の代表的な作業を理解し、基本的な設計ができるようになる。(「物理データ設計」)	講義・演習	
第7回	内部設計の代表的な作業を理解し、基本的な設計ができるようになる。(「インターフェース設計(入出力詳細設計)」)	講義・演習	
第8回	内部設計の代表的な作業を理解し、基本的な設計ができるようになる。(「内部設計書の作成」と「デザインレビュー」)	講義・演習	
第9回	外部・内部設計の代表的な作業を理解し、基本的な設計ができるようになる。(「テスト計画」)	講義・演習	
第10回	設計作業の代表的な作業である成果物の統合について理解し、基本的な作業を実施する事ができる。 システム開発に関するドキュメントを理解し、作成できるようになる。 (納品物、マニュアル作成)	講義・演習	設計の代表的な作業を理解し、基本的な設計ができるようになる。(カットオーバークライテリア)
第11回	講義・演習		

第12回	システム開発の実施を振り返り、各自のタスク実施に対する評価が出来るようになる。	講義・演習	
第13回	チームで開発の振り返りを実施し、同じ開発をもう一度実施するとしたらを想定した改善案を作成する。	講義・演習	
第14回	課題解決型授業1	遠隔授業 実施時期:5期	別途提示
第15回	課題解決型授業2	遠隔授業 実施時期:7期	別途提示